

# 七尾湾貧酸素情報

第36号

2020年08月07日発行

石川県水産総合センター海洋資源部

連絡先 TEL 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324

## 【概要】

- 8月4日に七尾湾西湾を主体に溶存酸素量、水温、塩分の観測を行いました。
- 今回、貧酸素水(溶存酸素量 2.0 mg/L以下)の発生が確認されませんでした。大津潟周辺、塩津、長浦、ツインブリッジの海域の海底付近では溶存酸素量がやや低めの調査点がありました(表1・図1)。
- 通および志ヶ浦養殖場の水深10 mの水温は8月に入ってから24℃台で安定して推移しています。溶存酸素量は8月に入ってから6~8 mg/L台で安定して推移しています(図2)。しかし、両養殖場の表層では高温化、通養殖場の底層では溶存酸素量の低下が見受けられ、今後の気象条件によっては、高温化・低酸素化がさらに進む可能性がありますので、リアルタイム観測データの日々の確認が必要です(参考)。
- 調査海域の表層には低塩分水が広く分布していました(参考)。

表1. 七尾湾の溶存酸素量(mg/L)【8月4日観測】

調査海域	南湾	西湾							北湾		
	能登島大橋	半ノ浦	奥原	塩津	唐島沖	熊木川河口	長浦	カンジ浦	ツインブリッジ	小牧	志ヶ浦(穴水)
水深	10m	6m	9m	8m	4m	3m	14m	9m	21m	15m	16m
1m	7.4	7.6	7.5	7.7	8.1	8.0	7.6	7.3	7.2	7.1	8.4
5m	7.3	6.1	6.2	6.3	-	-	6.8	7.2	7.2	7.3	8.4
海底付近	5.8	6.0	5.3	5.0	4.7	5.2	3.3	5.3	3.8	5.9	7.5

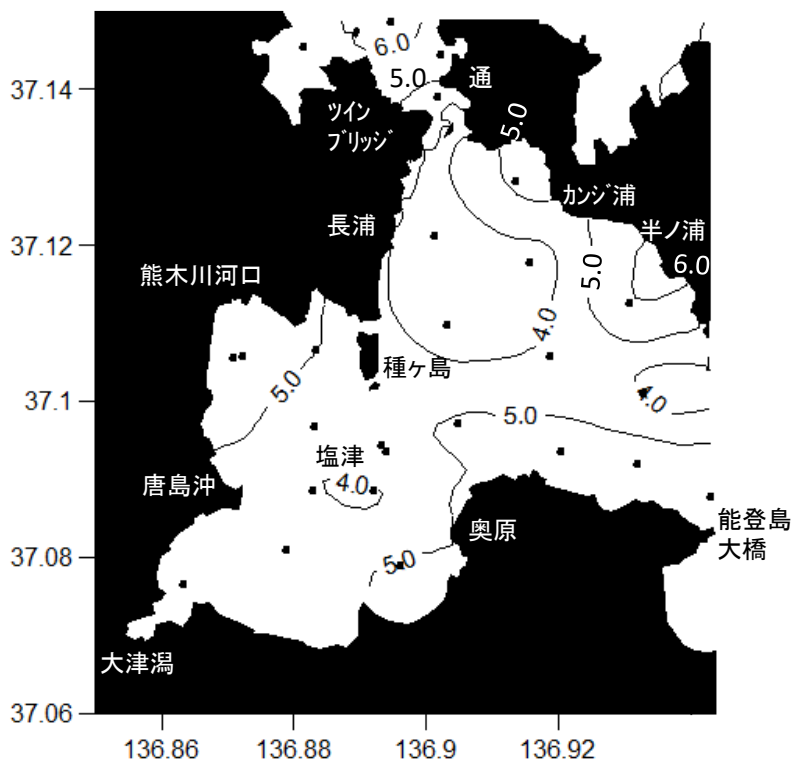


図1. 海底付近の溶存酸素量分布 (mg/L)【8月4日観測】

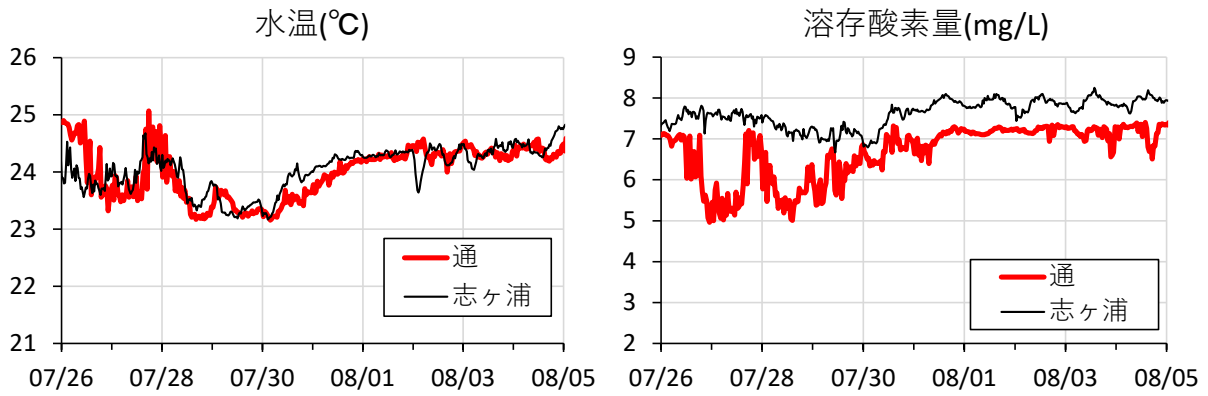


図2. 水深10mの水温・溶存酸素量の推移 (7月26日～8月5日の観測ブイの結果)

(参考) 各養殖場における水温・塩分・溶存酸素量の鉛直分布

( 塩津、長浦 )

( 通、小牧、志ヶ浦 )

